

1ねん学年だよ！

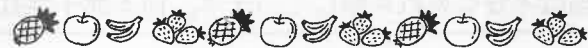
令和3年9月3日(金) 第20号



精いっぱい取り組んで



2学期が始まったと思ったら、すぐに課題テスト。全体的に平均点が低く、キミたちにすれば一気に現実に連れ戻された感じでしょうか。そのテスト返しも終わるか終わらないか…というときに、今度は臨時休業。気持ちをしっかりもっておかないと、打ちひしがれてしまいそうですね。今週の学年だよりは3日(金)に配布する予定で作っていますが、果たして授業は再開されているのでしょうか。それもわからないまま、気持ちをしっかりもって作っています。たとえ授業が再開されていなくても、たとえキミたちが学校にいなくても、**先生たちが伝えたいこと**は止まることのないのです。



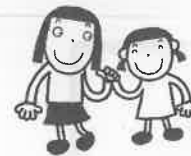
新型コロナの影響を考えると、去年・今年いろいろな学校行事が中止になるなど、私たちが失ったものはたくさんあります。私たちの日常生活はニュースやワイドショーに不安をあおられるようで、何だかいつも何かに追い立てられているような気さえます。コロナに振り回されているといっても過言ではありません。世界を見渡しても、コロナの影響で私たち人類が失っているものはたくさんありそうです。なんとなく世の中がギスギスしているように感じる人もいるのではないのでしょうか。

でも、前回の学年だよりで話したように、私たちが毎日の生活の中で「当たり前だ」と思っていたことが、実は「ありがたいことだ」ということを認識できたのは、去年から今年にかけて感じられた、数少ないプラス面でしょう。そして、もうひとつ、新型コロナが私たちにもたらした“プラス面”として、**【オンラインの技能】**が挙げられるかもしれません。



かねてより話題の「オンライン授業」が、いよいよ堀江中学校でも始まりました。決して最先端というワケではありませんが、とにかく始めてみないことには、どんな不具合が生じるかわかりません。キミたちにはいろいろ不便な思いをさせることもあるとは思いますが、先生たちも現状で十分だとは思っていません。もっともっと上手になっていきますので、しっかりついてきてください。

なお、どれだけ**【オンラインの技能】**が高まっても、「授業の効果」、「学びの質と量」は、授業を受けるキミたちの気持ち次第で変わってきます。家にいると集中しにくい場合もあるだろうし、内容が物足りないと感じることもあるでしょう。でも、せっかくの機会を無駄にせず、最大限の効果を生み出せるように、ぜひ精いっぱい取り組んでみてください。



わたしたちにできること



日本赤十字社は“3つの感染症”ということ話をしています。1つめは「**病気の感染症**」、2つめはそれに伴う「**不安や恐れ**」、3つめは不安や恐れから来る「**差別や偏見**」です。

ウイルスが恐怖を生み、それが差別や偏見を生み、それによって新たな恐怖が生み出され、次の差別や偏見を生み、そうこうしているうちにウイルスが広まっていて・・・と終わりがありません。この“**負の連鎖**”を断ち切るためには、次のようなことが必要だといわれています。

- ・ 暗いニュースばかり見すぎるのをやめよう。
- ・ 不確かな情報をうのみにしないで、立ち止まって考えよう。
- ・ 誰にもまだわからないことは、大げさにせず、そのままを受け止めよう。
- ・ 非難や差別の根っこに、自分の過剰な防衛本能があることに気づこう。
- ・ 家族や友人と電話をして笑おう。
- ・ きちんと食べて眠ろう。

なんといっても“敵”は目に見えませんが、不安や恐れは誰だって感じます。逆にいえば、不安や恐れを感じているのは**みんな一緒**です。新型コロナの感染者をまるで悪者かのように考える人や、誹謗中傷をする人も、本当は不安や恐れを感じています。日本赤十字社は次のように訴えます。



励ましあおう。応援しあおう。
人は、**団結すれば、恐怖よりも強く、賢い。**
恐怖に振り回されずに、**正しく知り、正しく恐れて、**
今日、**わたしたちにできることを、それぞれの場所で。**



不安や恐怖は、私たち人間が自分の身を守るために必要な感情です。しかし、それが行き過ぎてしまうと、冷静な判断や対応ができなくなります。明るく楽しそうなものを何でもかんでも「不謹慎だ」「自粛すべきだ」という動きも、(本人たちはそれが正義だと思っているようですが)不安や恐怖が行き過ぎた結果であるといえるでしょう。失敗した芸能人や政治家に対する、いわゆる“炎上”や“ネットリンチ”は「差別的」だともいえます。さて、それでは、“**今日わたしたちにできること**”とは何でしょう？ 気持ちをしっかりもって、落ち着いて、じっくり考えてみてください。

保護者のみなさまへ

新型コロナの臨時休業に関して、先日よりご心配やご迷惑をおかけいたしております。ニュースなどでも報道されていますが、文部科学省が示したガイドラインをもとに、大阪市より学級閉鎖・学年閉鎖・臨時休業の基準が示されました。今後は、本校でもそれに沿って臨時の措置をとることになります。ご不便をおかけいたしますが、感染拡大防止のため、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。臨時休業となった場合のオンライン授業に関しまして、私たち教員もまだまだ不慣れではありますが、確実に体制を整えているところです。重ねてみなさまのご理解をお願いいたします。

なお、今後も保護者メールや学校ホームページで緊急の連絡をすることがあると思います。ご不明な点がありましたら、どうぞ遠慮なく学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

